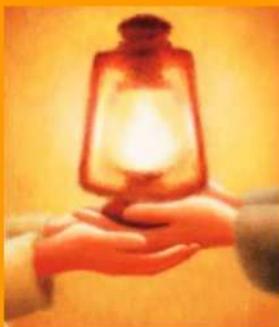


映画「オレンジランプ」上映&パネルディスカッション

～認知症になっても安心して暮らせる社会の実現に向けて～



認知症の人が自らの意思で日常生活や社会生活を営むために支え合いが求められています。認知症の人とその家族が安心して暮らせる社会を実現するためには、地域全体で取り組んでいくことが重要です。この研修会では、映画「オレンジランプ」を上映後、パネリストによるディスカッションと意見交換を行います。映画を通して認知症への理解を深め、「認知症になっても安心して暮らせる社会づくり」に向けた具体的な取り組みについて参加者の皆様と考えます。

■ 開催概要

- 日時：令和6年10月19日(土) 13:30～16:30 (開場12:30)
 - 会場：群馬県社会福祉総合センター 8階大ホール
(群馬県前橋市新前橋町13-12)
 - 対象：認知症ケアを実践されている方、認知症に関心のある方、地域で認知症に関わる活動をしている方、認知症ケアに関わる専門職、介護及び福祉の養成校の学生、共生社会の実現に向け取り組んでいる方、認知症の方を支えたいと思っている方、一般住民の方
 - 参加費：無料
 - 定員：300名
- ※事前申し込みは不要ですが、定員になり次第、入場を制限させていただきます。

参加費無料

■ プログラム

- 13:30～15:15 映画「オレンジランプ」上映
(映画の概要は裏面でご確認ください。)
- 15:30～16:30 パネルディスカッション
テーマ: 認知症になっても安心して暮らせる社会づくり

コーディネーター

- 中村 考一氏 (認知症介護研究・研修東京センター研修部 研修部長)

パネリスト

- 山口 怜生氏 (認知症の人と家族の会 支部副代表)
- 河村 俊一氏 (街の相談室アングル 代表理事)
- 内藤真由美氏 (大誠会グループ 小規模多機能ホームいやしろ 管理者)

認知症は誰にとっても避けて通ることができない自分事です。「認知症になっても大丈夫と思える社会」となるために、認知症ケアに関わる専門職、当事者、地域住民が、認知症があっても希望をもって地域社会で暮らし続けるために何ができるのかを考える研修会になれたらと考えております。この研修会を通して、認知症に関する理解を深め、「認知症になっても安心して暮らせる社会づくり」に向けた具体的な取り組みについて学びませんか？皆様のご参加をお待ちしております。

- ※ 駐車場には限りがあります。できる限り乗り合わせでお越しいただくか、公共交通機関をご利用ください。構内駐車場は詰め込み駐車となります。
- ※ 映画「オレンジランプ」は日本語字幕ありで上映します。

■ お問い合わせ

〒371-0843 前橋市新前橋町13-12

群馬県社会福祉総合センター7階

群馬県社会福祉士会

Tel : 027-212-8388

E-mail : info@gunma-csw.or.jp



一般社団法人

群馬県社会福祉士会 主催